

佐倉市立南志津小学校 学校だより



しいの木 1月

佐倉市立南志津小学校

☎ 489-3884

児童数 294名

令和8年1月7日発行

2026年！ 新しい年がスタートしました！

明けましておめでとうございます。冬休みも終わり、今日から新たに学校がスタート！久しぶりに見る子ども達の元気な姿に胸が躍ります。

さて、昨年末、年の瀬も押し迫った12月28日の日曜日に、自治会主催の門松づくりが行われました。聞けばこの行事もずいぶん前から続いているとか。子ども達のため、地域のためにそんな年末までご尽力いただけるとは本当にありがたいこと。参加した子ども達は大喜びだったに違いありません。



今回の門松づくりに限らず、南志津小学校の子ども達は、年間を通して地域の方が主催してくださる多くの行事に参加させていただいています。6月の茶道教室、11月のほのぼのランチ、12月の御輿集会、そして年が明ければ1月の昔遊び・・・さらには学校とは直接の関係はなくとも、佐倉市青少年相談員の方が主催してくださっているウォークラリーや5丁目町内会主催の音楽鑑賞会、子供会が主催するディズニーランドへの遠足と、その数は枚挙にいとまがありません。きっと子ども達はそんな行事に参加するたびに、地域の方と触れ合うたびに、日頃学校では学ぶことのできない貴重な学びを得ているのだと思います。

今の子ども達にとってこの中志津、上志津原の地はやがて故郷となります。こういった行事を通して自然と育まれる郷土愛は、まさしく目に見えない財産となって子ども達の心で育まれ、また地域を活性化するきっかけともなるはずです。

2020年に施行された現在の学習指導要領では、「社会に開かれた教育課程」が一番に掲げられています。ようは、学校は地域と密接にむすびつくべきだ、と言っているのです。そういった意味では、今の南志津小の取り組みは最先端を行っていると言っても過言ではないでしょう。以前、千葉県教育庁社会教育担当の方に、この地区の地域との連携について具体的にお伝えしたところ、一言「理想ですね」とおっしゃっていたことを思い出します。しかも、そのすべての行事が「学校から」の働きかけではなく、「地域から」お声掛けいただいて実現しているのですから驚き。こんなにもありがたい話はありません。

今年もまた、できますれば末永く、地域に支えられる南志津小学校であり続けられればと思います。保護者の皆様、そして地域の皆様、今後ともよろしくお願ひいたします。